

11. 沖縄（地域別調査機関：（財）南西地域産業活性化センター）

（ - : 回答が存在しない、 : 主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連	良く なっている	観光型ホテル （総支配人）	来客数の動き	・宿泊客数は3か月前比198.3%で、前年比では104.3%である。東日本大震災からの急激な回復で来客数は増加している。ただし、宿泊単価が低く売上は低迷している。
	やや良く なっている	百貨店（営業企画）	販売量の動き	・前年比では98%と前年を割ってしまったが、台風9号の影響で、3日間商況に影響があった与件を除けば、貢献できたといえる。食品部門は旧盆の時期のズレによって売上が7月への前倒しとなり前年比73%であるが、前年比109%の衣料品を中心に、非食品部門で伸びている。
		コンビニ（経営者）	単価の動き	・1週目は台風の影響により売上の前年比が10%減であったが、中旬から下旬にかけて客単価が上がり、前年の売上はクリアできている。
		その他専門店 【楽器】（経営者）	来客数の動き	・大通りのイベントも台風に影響されずに無事に終了した。旧盆の頃から月末までは晴天に恵まれ多くの観光客があり、久しぶりに通りににぎわいがある。
		観光型ホテル （マーケティング担当）	販売量の動き	・今月は台風の影響があり、宿泊のキャンセルなどが発生したが、その後の予約受注の伸びもあり、稼働率において前年同月の実績を上回る見込みである。3か月前までは前年実績を下回っていたが、今月は前年並みか、前年を若干上回る見込みである。
		通信会社（店長） ゴルフ場（経営者）	販売量の動き お客様の様子	・若干ではあるが、機種変更が多くなってきている。 ・3か月前に比べて客層自体も上がってきており、来客数も少し上向いてきた感がある。
変わらない	スーパー（販売企画担当）	販売量の動き	・販売数量が前年比96%と厳しい状況である。中元ギフトは93%と更に悪い。	
	コンビニ（エリア担当）	販売量の動き	・今月上旬は台風の影響で、飲料やアイスの販売構成率が例年より低かった。代わりにラーメンや菓子等食品が前年を上回ったが、全体をカバーするには至らない。天候が順調なら飲料等の売上は前年並みに確保できた状況である。	
	その他専門店 【書籍】（店長）	販売量の動き	・夏休みに入り来客数、売上、共に3か月前より上昇しているが、前年比とほぼ変わらず、景気が良くなったとはいえない。	
	通信会社（店長）	来客数の動き	・例年は新商品の販売が短期間で終わるが、今年は各メーカーが間を空けて発売しており、来客数の落ち込みが無く好調が続いている。メディアでもスマートフォンを扱うことが多く、来客数増の要因となっている。	
	その他のサービス 【レンタカー】（営業担当）	来客数の動き	・東日本大震災後から、観光客の落ち込みは多少回復をしているものの、まだまだ伸び悩みが続いており前年に比べて利用客が減少している。	
	住宅販売会社 （総務・企画分野）	来客数の動き	・前月と比べ来客数が減っているが、前年同月比では変化は無い。夏休み期間中で多くの住宅業者がイベントを実施しており、また、台風による来客数減もあるため、当社への来場は前月より減少したものと推測している。ホームページ等での問い合わせもあり、傾向として景気の動向は変わらないと判断する。	
	やや悪く なっている	コンビニ（経営者）	来客数の動き	・来客数が前年と比べて1割弱減っている。
悪く なっている	家電量販店（総務担当）	販売量の動き	・家電エコポイント制度と地上デジタル放送への移行が終了し、テレビの売上が半分に低下している。	
	その他飲食【居酒屋】（経営者）	来客数の動き	・8月は例年売上の上がる月である。20日以降は例年並みであるものの、20日までに大型台風の影響で2日、旧盆で1日店を閉めたため例年の80%しか来客数が取れず、売上は非常に落ち込んでいる。地元の葉物野菜の値上がりで、原価も上昇している。	
企業 動向 関連	良く なっている	建設業（経営者）	受注量や販売量の動き	・住宅の新築及びリフォームの申込件数が増加している。
	やや良く なっている	輸送業（営業担当）	受注量や販売量の動き	・本土系販売店の進出が数件続いており、取扱物量、売上は増えている。既存取引先においても建築関連、家電関連、食材雑貨関連すべて前年を上回る物量となっている。

	変わらない	窯業・土石製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・公共工事は前年より減少している。民間工事は賃貸住宅では前年比増であるが、大型建設が無く、全体で前年より減少している。
		輸送業（代表者）	受注量や販売量の動き	・久米島は低調、八重山も通常レベルだが、宮古が依然好調である。
		通信業（営業担当）	受注価格や販売価格の動き	・受注案件は増えてきたが、契約金がまだ安価であり、景気が上向きとはいえない。
	やや悪くなっている			
	悪くなっている	-	-	-
雇用 関連	良くなっている	-	-	-
	やや良くなっている	人材派遣会社（経営者）	求人数の動き	・新規依頼や既存ユーザーからの追加依頼が続いている。それも、一事業所で複数人の派遣を依頼してくるケースが最近多くなっている。
		人材派遣会社（総務担当）	求人数の動き	・前月は受注案件の全体の合計件数が、東日本大震災前のピーク時並みに回復してきていたが、今月も同様に受注案件は好調である。
		求人情報誌制作会社（営業担当）	求人数の動き	・求人数が増えている。新規求人だけみても増えている。
	変わらない			
	やや悪くなっている	-	-	-
悪くなっている	-	-	-	